

令和4年5月9日

保護者 様

総社市立総社小学校
校長 高 杉 整 二

児童の熱中症対策等について

青葉の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本年度も暑い日が続き始め、感染症対策とともに熱中症対策が必要となります。

そこで、暑さが厳しい時には、児童の健康保持のため下記のような熱中症対策を考えておりますので、保護者の皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

記

1 飲み物について

児童はのどが渇きやすいと思いますので、水分を必ず多めに持たせてください。水やお茶とともにスポーツドリンクも許可します。その際には、次の約束に沿って持たせてください。

- ① 水分補給は、お茶を中心とし、スポーツドリンクは補助的に利用する。
(スポーツドリンクを持ってくるときは、お茶も持ってくる。)
- ② お茶やスポーツドリンクのペットボトルをボトルのまま持てこない。
(水筒に入れる、カバーをする、タオルで包む等)
- ③ 衛生面や必要量等から、お茶やスポーツドリンクをあげたりもらったりしない。
- ④ 次のものは、水分補給に適さないので許可しない。
 - ・ゼリー状 (ウイダーなど) のもの (栄養補給が目的であるため)
 - ・炭酸系のもの (胃への負担が大きく、運動に適さない)

期間は特に設けませんので、その時の天候や行事予定、体調に合わせて持たせてください。

スポーツドリンクの飲み過ぎは糖分の摂りすぎにつながりやすいのでご注意ください。

(薄めてからボトルに詰め替えることをおすすめします。)

2 マスクについて

登下校時や長時間のマスク装着時等に、マスクの中で息苦しかったり熱がこもったりする場合にはマスクをはずしてもよいと伝えていますが、マスクをはずすと感染のリスクが高まりますので、はずしたときには必要のないおしゃべりをしないこと、はずしたマスクを自分で管理することを指導しています。

また、マスクをつまみ上げて鼻で呼吸をすることを併せて伝えていきます。

【裏もあります】

3 タオル等について

暑い日には、汗ふきタオルを持たせてください。

また、登下校時に炎天下の場合もありますので、保冷剤などを利用したタオル、水にぬらして使用するタオル等の持参も許可します。ご希望の場合には、次に載せておりますような約束をご了承の上で持たせてください。

- ・名前を書いたナイロン袋や手さげに入れて、自分で管理する。
- ・体を冷やすために自分で使う。(人に貸したり、人から借りたりしない。)
- ・授業中や休み時間には使わない。

学校へ持って来られる場合、安全管理には十分注意するようご家庭でも声をかけてください。下校までは自分自身で管理することになりますので、よろしくお願いします。

4 男子の帽子について

男子児童の制帽の夏帽子は黒色であり、炎天下では帽子内の温度が高くなってしまう場合があります。日差しが強く暑い日には、男子児童については、制帽の代わりに赤白帽子着用での登下校も許可します。天候や体調等を考慮してご判断ください。

5 日傘について

炎天下では帽子だけでは十分な日よけにならない場合があります。日差しが強く暑い日には、制帽（又は男子児童は赤白帽子も可）に加えて、日傘の使用も許可します。天候や体調等を考慮してご判断くださり、日傘の安全な使い方や片付け方についてご家庭でも声を掛けてください。

6 その他

熱中症対策と感染症対策との両面から、ご家庭で規則正しい生活を心がけていただき、体調管理に気を付けてくださるようお願いいたします。

ご心配なことがあれば担任にご連絡ください。